



鹿児島市立星峯中学校
令和5年度学校だより

星中だより



学校教育目標 「他とともに、よりよく生きる生徒の育成」

校訓 「ひたすらに求め ひたすらに進む」

学校ホームページ <http://keinet.com/hoshigac>

「までの努力」と「からの努力」

校長 益満 裕美

6月が終わりに近づき、梅雨シーズン真っ只中の晴れの日昼休み、この貴重な晴れ間を逃すまいと校庭で元気に遊ぶ生徒たちの声が、校長室に聞こえてきます。そんな中、作業開始時刻の7分前に放送係による作業準備のための放送が流れます。生徒たちは足早にそれぞれの作業場所に向かい、作業開始前に全ての生徒、教職員は1分間の黙想を行い、作業を始めます。気持ちを切り替えて、落ち着いた中で作業に取り組んでいるのは、本校のすばらしいところだと思います。

さて、市郡中学校総合体育大会が、6月7日の陸上競技を皮切りに行われました。毎年のことですが梅雨時期の開催となり、天候の不安を抱えながらの出場でした。本校では、運動部の10の部活動と部活動以外の3つの競技が大会に出場しました。3年生にとっては、集大成になる大会でした。それぞれの部活動が目標に向けて、懸命に練習している姿を見ていたので、納得できる結果を残してほしいという思いで、大会の結果を待ちました。大会結果については、裏面をご覧ください。県大会の出場権を得られた部活動、そうでなかった部活動がありました。県大会の切符を手にすることができた部活動は、県大会という新たな目標に向かってスタートを切りました。残念ながら県大会出場が叶わなかった部活動も大会に出場するために努力してきたことは、決して無駄なことではありません。元陸上競技選手の為末 大氏の言葉です。「勝つことではなく、自分を諦めないで、立ち上がった瞬間が自信になる。あの時、転んだけれど、また立ち上がったじゃないか、自分は逃げなかったじゃないかという思いが自信につながる。」市郡総体までの努力も大切ですが、市郡総体からの努力もそれ以上に大切だと思います。実際には「までの努力」より「からの努力」の期間の方がずっと長いからです。生徒一人一人がそれぞれの目標に向かって努力することを大事にして欲しいと思います。

夏休みまで一月足らずとなりました。生徒の皆さんは今年の夏休みを、どんな夏休みにしたいでしょうか。まずは、そこから考えて欲しいと思います。具体的にイメージできれば、何をしたいか（何をしなければならないか）が見えてきます。夏休みまでの期間を意識して、一学期を締めくくりましょう。

〈星峯中の風景〉
【期末テスト期間前の昼休み】



生徒会学習部の企画・運営により開設された自習室でテスト勉強に励む生徒たち

修学旅行（2年）

5月23日（火）～5月25日（木）の2泊3日の日程で修学旅行を実施しました。今年度は、1日目が熊本城、グリーンランド、2日目が門司港レトロ地区散策、原爆資料館、3日目が長崎市内での自主学習を行いました。3日間とも天候に恵まれ、これまでの学習の成果を確認できた修学旅行になったのではないかと思います。「星の祭典」でも3日間の学習の成果を発表します。



鹿児島市郡総体結果

日	曜	7月...主な行事
4	火	生徒集会 租税教室（2年）
5	水	性教育教室（2年） 耳鼻科検診（3年）
6	木	3年授業参観 PTA 学校保健委員会 ★内西SC来校
7	金	人権教室 スマホ・ケータイ 教室 漢検
8	土	土曜授業
10	月	体育大会役員選出
11	火	1, 2年授業参観 PTA PTA理事会・評議員会
14	金	性教育教室（3年） 家庭教育学級 生徒会代議員会・専門部会
17	月	海の日
18	火	学年朝会 キャプテン会 ★大坪SC来校
20	木	終業式

集団宿泊学習（1年）

5月23日（火）～5月24日（水）の1泊2日の日程で、集団宿泊学習を行いました。天候にも恵まれ、集団での生活体験をする中で、寝食を共にする楽しさや、助け合い励まし合いの大切さを再認識しました。中学校に入学して、初めての校外学習になりました。この2日間の体験を今後の中学校生活に生かしてほしいと思います。



